教職員研究チーム活動状況報告書

代表者の所小野市立 旭丘中学校研究チーム名属・職・氏名職・氏名 教諭 阿尾 剛 (零余子の会)

研究テーマ分類番号(15)

(1)研究テーマ

授業研究を通して実践的指導力の向上を図る取組

(2)研究経過及び具体的な取組

<これまでの取り組み>

4月14日 研究の目的・年間計画の決定

研究の目的本校の数学科教師の年齢構成は、典型的な二極化構造をなしている。年配の40代・50代の教師が主導して授業研究・研究協議を重ね、本校の数学科教師の授業における力量を高める取り組みを進めていく。また、先進校の視察を通して見聞を深め、指導のあり方について検討していく。

4月21日 授業研究(3年生 式の展開)

式の展開や因数分解を使って、計算を効率的に行う方法を考える授業をICT機器を活用しながら行った。

6月 3日 授業研究(2年生 文字式の利用)

(奇数)+(偶数)=(奇数)になることを、文字式を使って証明する授業を行った。

9月27日 授業研究(小6年生 文字の式)

今回の改訂で小学校に移行した「文字の式」を、中学校教師が小学校に出向いて授業を行った。

10月29日 授業研究(3年生 図形の相似)

図形の相似の性質を、図を書かせることによって生徒の意見から出させようとする授業を行った。

- 11月 4日 研究の中間のまとめ
- 11月12日 授業研究(2年生 図形の証明)

二等辺三角形の底角が等しいことを、補助線の引き方を考えて説明していく授業を行った。

11月22日 東播磨・北播磨中学校研究会 数学研究大会(小野市)

小野市数学部会の年間の取組、「おの計算検定」、小中連携教育の授業 交流などについて研修した。

12月 3日 静岡県静岡市安東小学校の研究発表会を視察

カルテ、座席表、全体のけしきなどを活用した授業研究を学んだ。

< 今後の予定 >

1月 授業研究

1月18日 研究のまとめ